

## 第 13 回（平成 28 年度）

### 日本原子力学会 北関東支部 技術功労賞

「第 13 回（平成 28 年度）日本原子力学会北関東支部技術功労賞」の選考において、北関東支部技術功労賞規定に基づいて審議を行った結果、以下が技術功労賞に該当するとの結論を得ましたので、ご報告致します。

本賞は、北関東支部管内において原子力に関する研究開発施設やプラントの運転管理、安全確保等の技術支援分野において優れた貢献をした個人または団体に対して、その功労をたたえるものです。

#### 受賞概要

##### 第 28 号

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所

プルトニウム燃料技術開発センター 環境プラント技術部 環境技術課（代表：大澤 隆康）

- 受賞案件名 「プルトニウム廃棄物処理開発施設 第2難燃物焼却設備の安定運転と維持管理に係る改善」
- 受賞概要 プルトニウム廃棄物処理開発施設第2難燃物焼却設備において、前進の施設での知見や第2難燃施設自身でのコールド試験の結果を踏まえて、セラミックコーティング SUS304 の腐食発生の課題に粘り強く取り組み、同設備の大がかりな改良を行った。また、難燃性のプルトニウム系個体廃棄物の減容処理の実証と安全かつ安定的な施設運転を成し遂げた。
- 受賞者 環境技術課員

##### 第 29 号

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

大洗研究開発センター 福島燃料材料試験部 PSR ワーキンググループ（代表：藤島 雅継）

- 受賞案件名 「核燃料物質使用施設の高経年化に係る安全性評価手法の開発」
- 受賞概要 核燃料物質使用施設における高経年化に対する評価の必要性を自己認識し、平成 14 年度から一早く取り組み、地道なデータ収集を通じたデータベースの整備を行った。また、実際に本評価を施設の保全に対して適用して、施設の安全かつ効率的な運転管理に貢献した。
- 受賞者 藤島雅継、玉置 裕一、水越 保貴、坂本 直樹、大森 雄

以上